

# 豆田町並み通信

第60号  
 発行者  
 豆田町伝  
 建保存会  
 27年5月

## 平成二十六年年度事業終了！

平成二十六年度は、水田家の店舗西棟の修理が伝建修理事業として終了し、又光永家の外壁修景事業及び堀家の木塀設置事業、末武家の外観修景事業が街なみ環境整備事業の修景補助事業として終了しました。

同じく街なみ環境整備事業のうち環境整備事業として、丸山町の永山布政所跡小公園整備事業が完了しました。

又、日田市が施主となった旧古賀医院車庫棟も伝建防災事業として修景が終了し、平成二十七年年度内には内部施設の整備が進められ、防災詰所として利用出来る予定です。



修理工事が終了した水田家西棟



外壁工事が終了した光永家



東屋や案内板が設置された永山布政所跡

平成二十五年年度より修理中の船津歯科は左記の通り工事見学会を実施致します。

### 工事見学会

日時 六月十三日(土)  
 午前十時より  
 集合場所 旧船津歯科前  
 ※参加希望者は文化財保護課  
 ☎二四一七一七ーまで連絡を

## 平成二十七年天領おひなまつり 十三万五千人が来訪

本年度で三十二回目となる「天領おひなまつり」の入り込み客数は、前半の休日が雨模様だったが後半は天候も持ち直し、交通規制期日を十日間に増加させた効果もあって、昨年を五千人上回る十三万五千人だった事が報告されました。

まつり期間中の土・日、公的駐車場を利用した駐車台数は六、五四一台で、「健康ひなまつりマラソン」が開催された三月八日の駐車台数は他の日曜日の三割増の七百七十三台であった事も報告されました。なお、この五年間の来客数、および各施設の入館者数は下記の通りです。

(日田市観光課発表)

本年は豆田まちづくり歴史交流館が昨年十月に開館しましたので、その入館者数とその内訳も掲載いたします。



観光客で賑わう魚町通り  
 路上ライブが行なわれた日田信金前

### 5年間の来客実績

年	来客数(人)
平成23年	124,000
平成24年	118,000
平成25年	140,000
平成26年	130,000
平成27年	135,000

土曜・日曜の駐車台数

6,541(普通車) 49(大型車)

### 施設の入館状況

施設名	入館状況(前年比)%
豆田地区6施設	95.8
隈地区2施設	100.0
天領資料館	120.0
日田祇園山鉾会館	125.0
サッポロ九州工場	26000人

サッポロは昨年はリニューアル中の為、実数を記入

### 豆田まちづくり歴史交流館入館者数 (三月一日〜三月三十一日)

地域	人数(名)
大分県 日田市	439
大分県 その他	267
福岡県	1,380
九州(福岡・大分以外の県)	461
九州外の県	470
外国	66
合計	3,083

# 豆田地区関連予算決定

先の三月議会で豆田地区関連の予算が議決されましたのでお知らせいたします。

事業名	事業費(千円)	事業概要
中城町公共トイレ整備事業	17,280	中城町八阪神社横にトイレを設置する事業
月隈公園整備事業	53,000	月隈公園駐車場の整備及び歩道を設置する事業
咸宜園跡保存整備事業	189,547	咸宜園西塾跡地の公有化を行なう事業
伝統的建造物群保存事業	53,788	伝建事業に対する補助及び防災の為に施設整備事業

# 設計相談会開催!

二十八年度以降の建物の修理や修景の要望などを聞く設計相談会が、四月十八日(土)豆田まちづくり歴史交流館で開催され、四組の住民が相談に訪れ、市の職員や保存会の役員が応対しました。

相談では、修理を行いたい補助金はどれだけ出るのか。以前修理を要望していたが、いつごろ修理が出来るか。などの質問がだされ、昨年からの修理の順位付けの点数が変わったことや、順位を確定する「町並み保存審議会」終了後には修理が繰越された方にも必ずお知らせする事などが説明されました。なお、相談会に来れなかった方でも、修理要望があれば、随時相談して下さい。

相談先…文化財保護課 ☎二四一七二七



平成28年度以降の修理について相談する住民

# 名車豆田を駆抜ける!

四月十八日(土)、恒例のチェント・ミリアが、スポーツカーやヒストリックカーなどの名車六十五台が参加して開催されました。

最初のラリーポイントになった日田信用金庫豆田支店前には多くの住民や観光客が名車をカメラに納めたり、小旗を振って声援を送っていました。



NO1を付けたヒストリックカーラリー12が信用金庫前のラリーポイントでチェックを受ける



草野本家前には、観光客や地域住民が小旗を振って、名車に声援を送る

# 豆田下町幕完成!

三月二十日(土)祇園会館にて「幕保存修理委員会」が開催され、平成二六年度に復元新調を行っていた豆田下町の見送幕と水引幕が完成した事が報告され、その場で披露されました。委員の皆さんは、その出来栄に感動していました。

委員会では併せて平成二十七年度事業として、中城町の見送幕を復元新調する事も了承されました。



会場に飾られた豆田下町の見送幕と水引幕。中央には次年度の修理事物となる中城町の見送幕も展示された。

平成二十七年

豆田町伝建保存会通常総会のお知らせ

日時 平成二十七年六月九日(火)

午後七時三十分

場所 若の屋

会費 一〇〇〇円(会員証持参の事)

★十周年記念誌をお渡し致します。

※会員には往復ハガキを送付します